

特定非営利活動法人地学オリンピック日本委員会における 個人情報の取扱い指針

1. 目的

この取り決め（以下「本指針」という）は、特定非営利活動法人地学オリンピック日本委員会（以下「JESOC」という）の行う諸活動において、個人情報の適正な取扱いを確保するため、取扱い指針をまとめたものである。

2. JESOCが取扱う個人情報の内容

JESOCは、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会に関する業務、そのほかJESOCの諸活動が円滑に遂行されるために、以下にあげる個人情報にかかわる活動を行う。

- (1) 国際大会派遣生徒の選抜・決定等を目的とした、選抜試験（日本地学オリンピック大会）等における生徒の能力および海外派遣への適性等の情報収集
- (2) 日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会の普及・発展を目的とした、活動内容・結果の紹介や情報周知に関する広報活動
- (3) 国際地学オリンピック大会派遣等の実施に関連する生徒・随行教員、オブザーバー等の個人情報の把握
- (4) その他、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会に関連する業務、JESOCの諸活動を執り行う上で必要となる最小限度の情報収集

3. 個人情報の保護

2に規定された諸活動を行うにあたり、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）、文部科学省告示第161号をはじめとした、個人情報の保護に適用される法令およびその他の規範を遵守し、その適用範囲外の事項においても、個人情報保護に充分配慮するように努める。JESOCの諸活動において、個人情報の収集を行う必要が生じた場合は、必要最小限にとどめ、かつ利用目的の範囲内で適切に取扱うように努める。また、収集した情報の漏洩・滅失又はき損の防止に必要な措置を講じる。

個人情報を適切に管理するため、個人情報保護に関する指針を制定するとともに、JESOC内に個人情報管理委員会をおく。

4. 個人情報管理委員会

個人情報管理委員会の委員はJESOCの理事とし、委員長は理事長とする。個人情報管理委員会は、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会等JESOCの諸活動実施のために収集した個人情報を適切に管理し、情報の保護、漏洩防止に努める。個人情報管理委員会は事務局長を個人情報管理責任者とする。個人情報管理責任者は個人情報を取扱う委員・契約事務員に対し、その責務の重要性を認識させ、具体的な個人データの保護措置に習熟させるため、必要な教育及び研修を行う。

5. 個人情報取扱いに関する留意事項

JESOCの諸活動においては、公開されると特定個人の不利益となりうる個人情報の保護に十分な配慮を払うものとする。ただし、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会、JESOCの諸活動が持つ公共性を踏まえ、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会等の諸活動の遂行上公開が望ましいと判断された場合は、個人の不利益とならない範囲で公開を行うものとする。情報公開の可否は、以下の原則にしたがって判断するものとする。

- (1) 原則として、JESOCは、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会、JESOCの諸活動の活動上で入手した関係者の個人情報は公開しない。ただし、日本地学オリンピック大会の成績優秀者および国際地学オリンピック大会選抜者（及び補欠者）、地球にわくわく小・中学生自由研究コンテストの成績優秀者の氏名・性別・所属学校・学年および国際地学オリンピック大会での成績等、社会通念上公開が妥当なものについてはこの限りでない。
- (2) 原則として日本地学オリンピック大会の成績優秀者以外の参加者等の顔と名前・所属等が一致するような形での情報掲載はしない
- (3) 原則として国際地学オリンピック大会参加者について、国際地学オリンピック大会と直接関連のない個人情報データは公開しない
- (4) 日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会の活動、JESOCの諸活動に関連して、以下のような個人情報公開の必要が生じた場合は、当事者の了解を得た上で公開を行う。ただし、文部科学省、独立行政法人科学技術振興機構、日本科学オリンピック推進委員会、各国国際大会組織委員会に対しては、当事者の了解を得なくても公開を行うことができる。
 - (ア) 個人が特定できる写真等
 - (イ) 国際地学オリンピック大会参加者についての詳細情報
 - (ウ) 国際地学オリンピック大会参加に当たって、参加者が作成した原稿等
 - (エ) その他、原則として公開対象でないが、国際地学オリンピック大会に関して公開することが必要となる情報
- (5) 日本地学オリンピック大会の申込受付業務および受験事務業務の一部を会社に委託契約した場合、大会申し込みに関する個人情報の収集は同会社が行う。同会社が収集した個人情報は同会社が責任を持って日本大会の終了と同時に破棄する。
- (6) 個人情報の一部を、大会参加申込者の受験される予選会場に対して、予選当日の出欠確認のために必要な範囲内で一時的に提供し、使用後返却回収する。

6. 肖像権の取扱い

JESOCは、国際地学オリンピック大会の発展のために、日本地学オリンピック大会および国際地学オリンピック大会等のJESOCの諸活動に関する情報を積極的に発信する。情報発信に際しては、インターネットを活用した即時的・効率的な公開を行うが、インターネットの無志向性の情報発信の危険性を十分考慮して、個人情報の取扱いに慎重を期すとともに、公開画像等に対する肖像権である人格権と財産権の尊重に努める。

7. 肖像権の取扱いに関する留意事項

JESOCの諸活動において画像等の公開を行う場合は、以下の点に留意する。

- (1) 原則として個人を特定できるような写真等は公開しない。もし、個人の特定できる画像の公開を行う場合は、本人および児童・生徒については保護者の同意を得たうえで行う。
- (2) 外部公開が予定される画像等については、撮影時等にあらかじめ関係者の承諾を得るものとする。なお、承諾を得られない関係者の画像等は除外する。
- (3) 個人が特定・識別できない画像（背面・身体の一部）等の掲載については、上記の原則を尊重した上で、本人の同意がなくても掲載をすることがある。
- (4) 集合写真のように、被写体が不特定多数の人々に見られることを前提としている場合は、画質等を考慮して掲載の可否を判断する。
- (5) 公開する画像等については、被写体の財産権に配慮し、本来の構成内容からかけ離れるような過度の修正は行わない。
- (6) 日本地学オリンピック大会の成績優秀者および国際地学オリンピック大会選抜者（及び補欠者）、地球にわくわく小・中学生自由研究コンテストの成績優秀者については、同意を得なくても個人が特定できる画像等の公開を行うことができる。

8. 附則

（利用及び提供の制限）

JESOCが入手した個人情報は、法令に定める場合を除き、事前に関係者の同意を得ることなく、第三者への開示・提供は行わない。また、業務上個人データを部外へ提供することが必要となる場合は、提供先に対しても、個人情報の安全性が確保されるよう必要かつ適切な監督を行う。

（情報の訂正・削除等）

公開した画像等について、本人・保護者・親族からの訂正・削除等の請求があった場合は、いついかなる場合でもその意向を尊重し、速やかに対応をとるものとする。

9. 公布

- ・本指針は、平成22年4月1日より効力を持つ。
- ・平成24年9月1日改定。